

◆ 平成26年度 活動報告シート ◆

団体名：市の川子どもエコクラブ

代表者：代表 八巻 秀房

URL：

1. 活動が必要とされた状況

使われなくなった雑木林の有効利用のため。また、以前行われていた活動で、盛んに行われていた頃の参加者から要望があったため。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

2015年1月、新米を食べ、地元の野菜を使った汁物を食べた。参加人数は10名程度。

それから、2014年4月5月9月10月12月と定期的に焚き火の活動を行った。通常の子ども達との活動に加え、大人のための焚き火も行った。内容として、雑木林の中で伐採する作業で、木や竹を切ること。そして切った木を燃やし、暖をとったり焼き芋をおこなったりした。竹はカップにし、各々が日常で使えるようなものを持ち帰った。全てフィールドの中のものを使って行い、車堀公園の中で循環するような内容で活動している。



3. 活動の成果

定期的に雑木林に入ったことで、伐採して積まれた木が使われ雑木林も少しずつきれいになってきた。

参加者からは満足してもらえたのか、終わった後にまたやりたいという声をよく聞くことができた。

また、ツリークライミングが今年中止になった時に、参加者から、残念で待っているの、いつやるか決まったら教えてほしいという声を数人だが聞くことができた。地域の人に徐々に浸透し、活動がそれぞれの生活に入り込んでいるように感じられた。



4. 今後に残された課題

今後は安定した活動を行っていくための体制づくりが必要である。月ごとに固定させた日付で定期的に行っていけば、参加しやすく、周知度もあがるのではないかと考える。

さらに、敷地の面積が広く、草刈りといった手入れが行き届いてない部分があるのが実情である。今後、実働の人数を増やし、作業的な内容もより活動に取り入れていく必要がある。そのためには苦しい作業と楽しい作業を行い、達成感・充実感をもってもらえるよう工夫しながら活動を進めていく必要がある。

